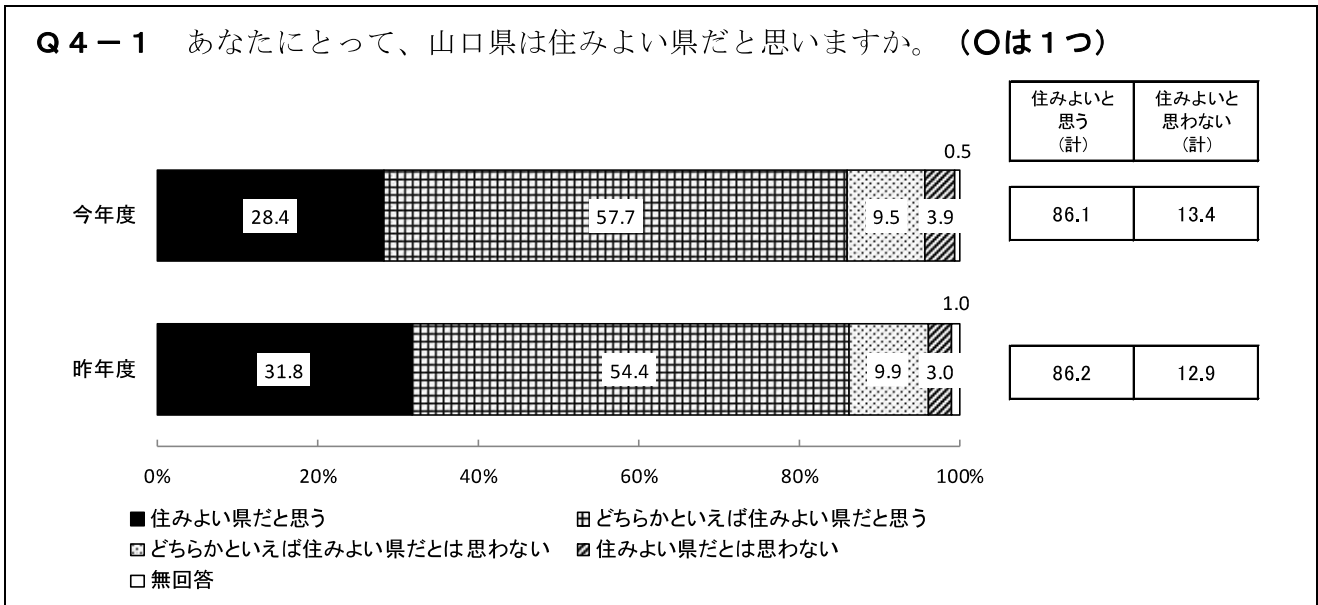


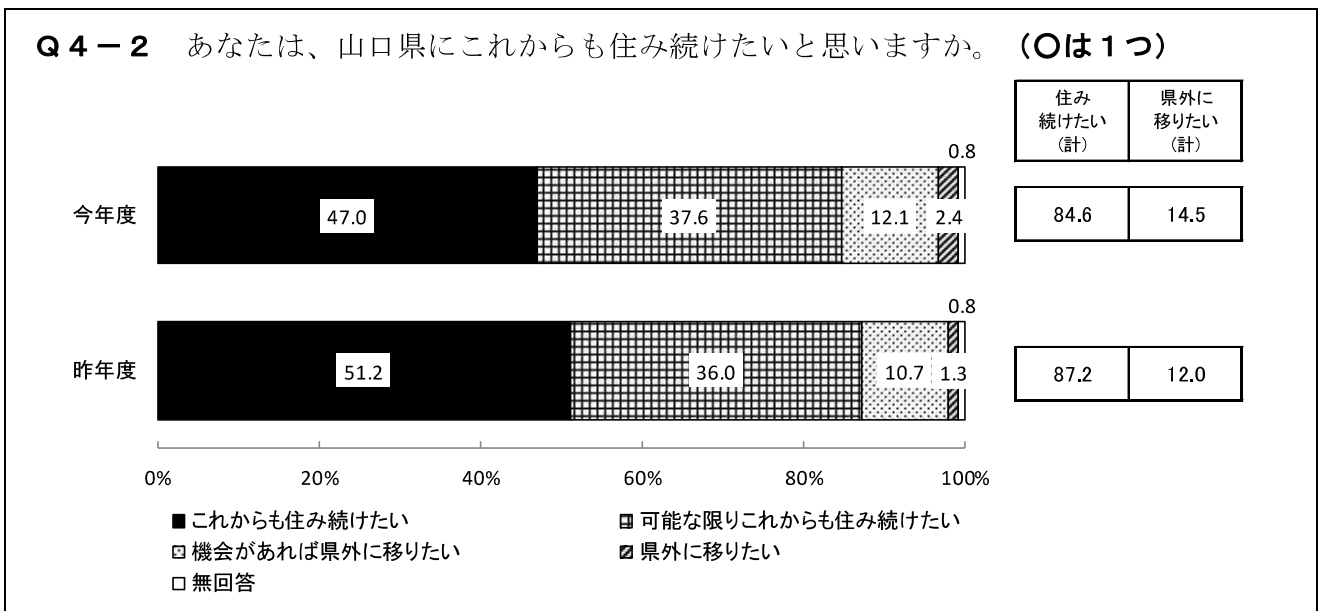
4. 県の取組に対する実感

4-1. 山口県の住みよさ



山口県の住みよさについて、「住みよい県だと思う」と「どちらかといえば住みよい県だと思う」を合わせた『住みよいと思う (計)』が 86.1%となっており、昨年度と比較すると同程度で推移している。

4-2. 今後の山口県での居留意向

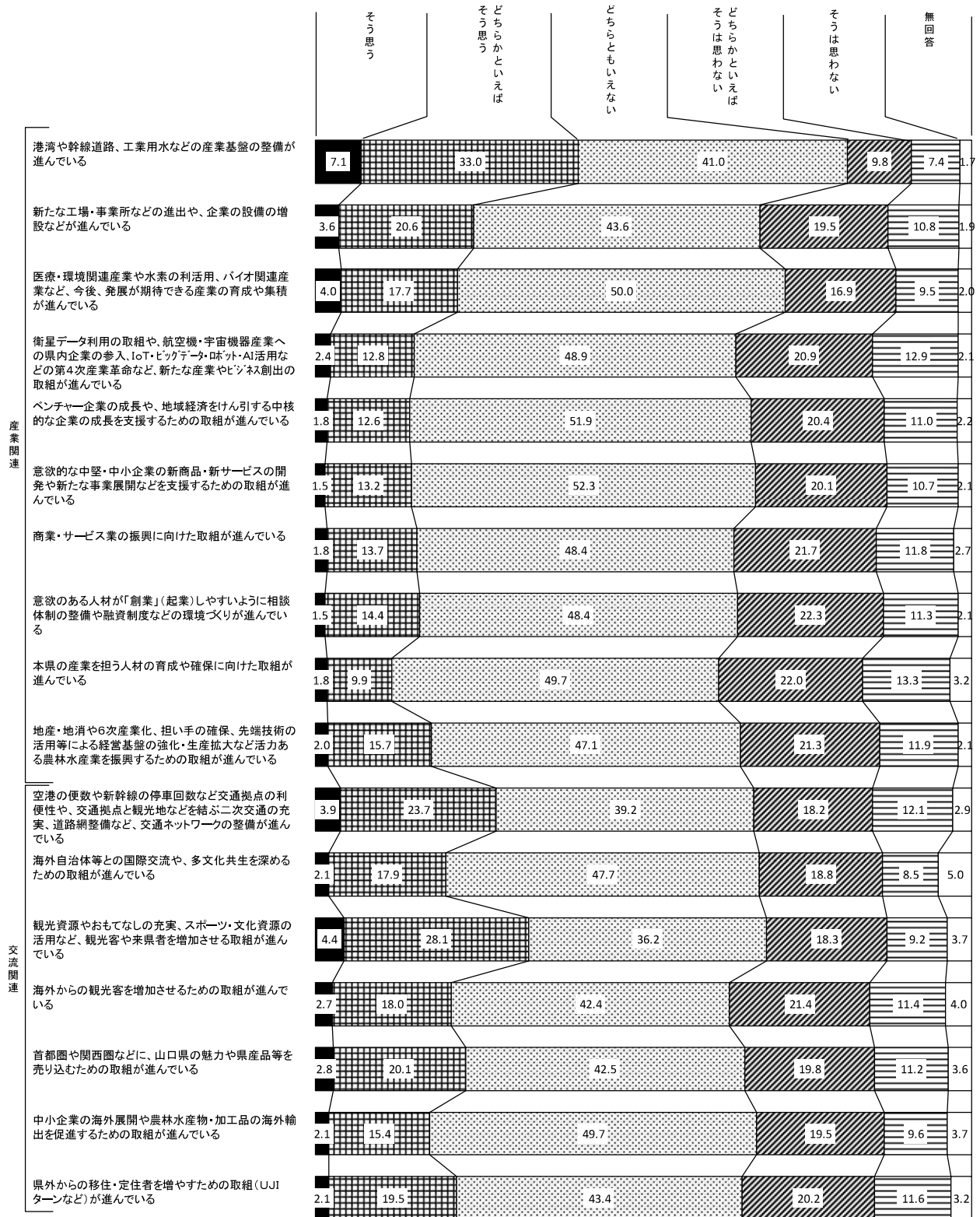


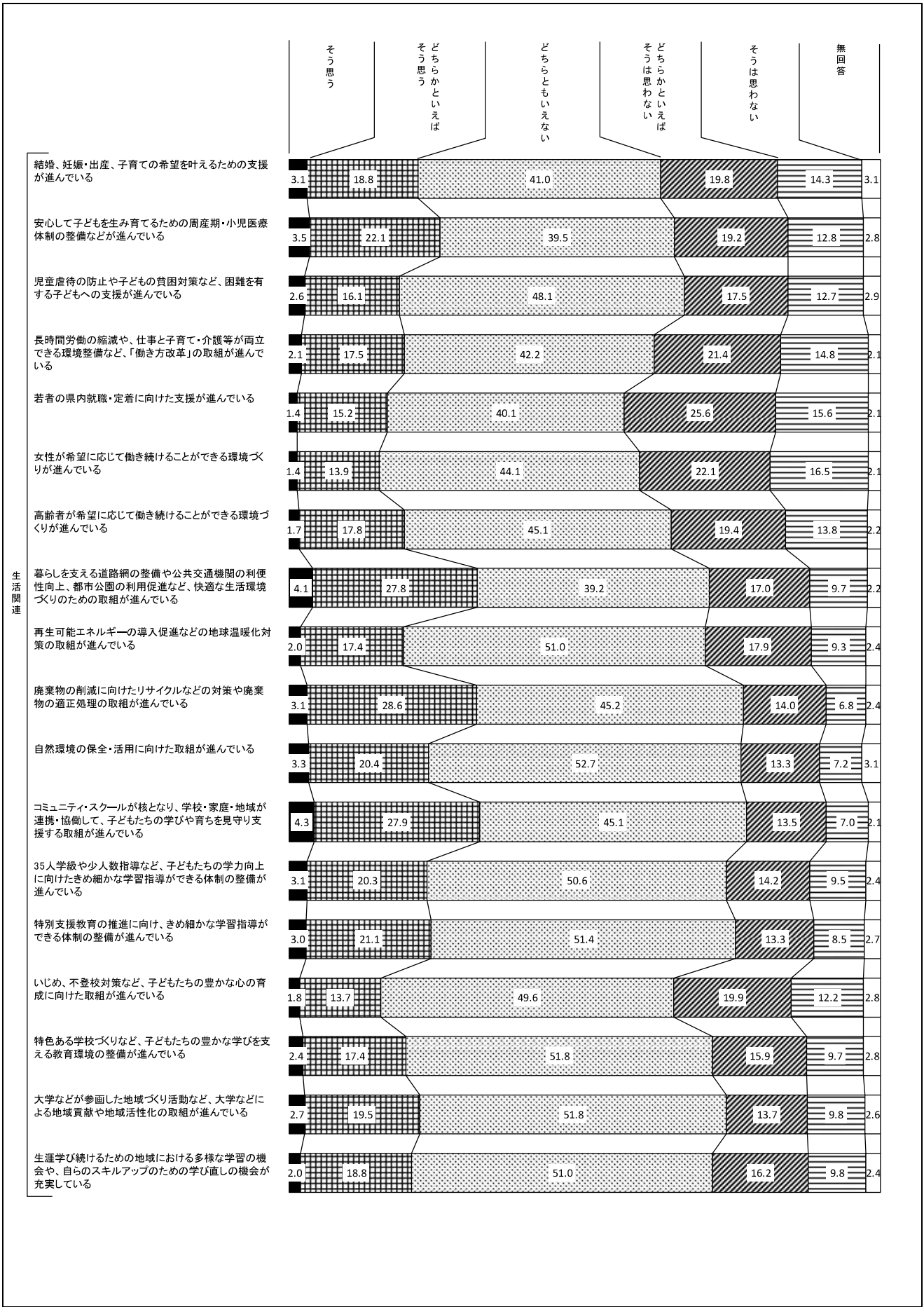
今後の山口県での居留意向について、「これからも住み続けたい」と「可能な限りこれからも住み続けたい」を合わせた『住み続けたい (計)』が 84.6%となっており、昨年度と比較すると、2.6 ポイント低下している。

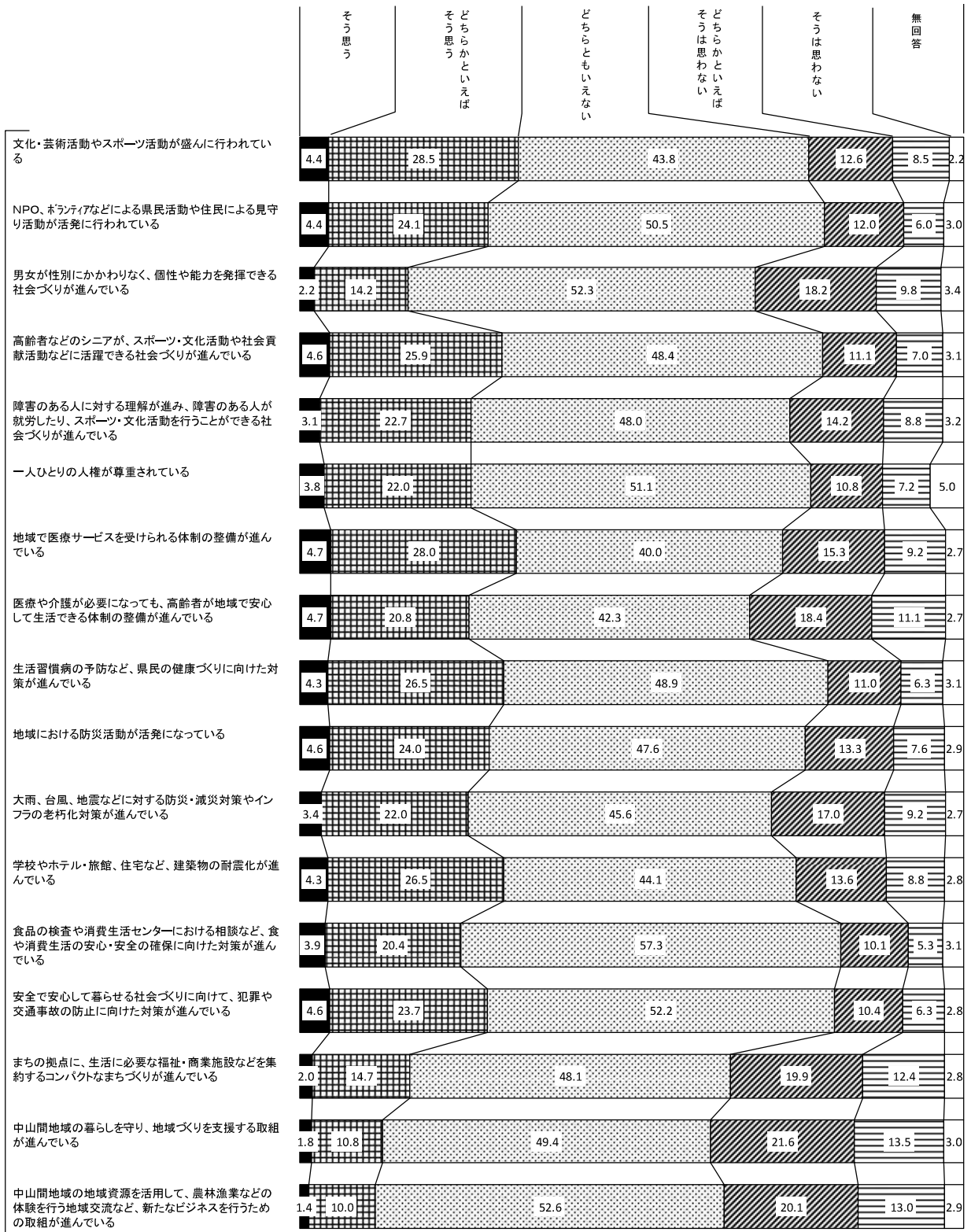
4-3. 県の取組に対する実感

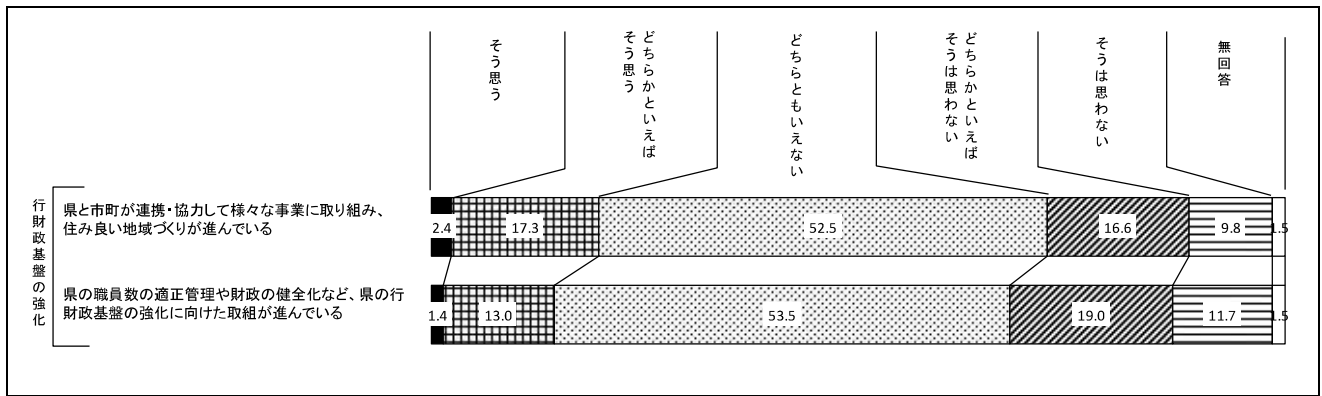
Q4-3 「やまぐち維新プラン」では19のプロジェクトを掲げ重点的に施策を推進しています。これに関する県の取組について、あなたの実感についておたずねします。右ページ（調査票）も参考に、いずれか1つを○で囲んでください。

（○はそれぞれ1つずつ）









県の取組に対する実感について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『思う（計）』の割合は、【産業関連】分野の「港湾や幹線道路、工業用水などの産業基盤の整備が進んでいる」が40.1%、【生活関連】分野の「文化・芸術活動やスポーツ活動が盛んに行われている」が32.9%、【生活関連】分野の「地域で医療サービスを受けられる体制の整備が進んでいる」が32.7%、【大交流維新】分野の「観光資源やおもてなしの充実、スポーツ・文化資源の活用など、観光客や来県者を増加させる取組が進んでいる」が32.5%などで高くなっている。

一方、「そうは思わない」と「どちらかといえばそうは思わない」を合わせた『思わない（計）』の割合は、【生活関連】分野の「若者の県内就職・定着に向けた支援が進んでいる」が41.2%、【生活関連】分野の「女性が希望に応じて働き続けることができる環境づくりが進んでいる」が38.6%、【生活関連】分野の「長時間労働の縮減や、仕事と子育て・介護等が両立できる環境整備など、「働き方改革」の取組が進んでいる」が36.2%などで高くなっている。